

## 館長メッセージ「変化する大学図書館」

### 第8代館長 黄色 瑞華

本学は、創立者・初代理事長水田三喜男先生が提唱した「学問による人間形成」を学足として、1965年に創設された。爾来45年、坂戸市・千代田区紀尾井町の二つのキャンパスに5学部と留学生別科、それぞれの大学院と、短期大学を併設し、約8,000人の学生、6万人に及ぶ同窓生を有する。大学の総体的紹介はそのホームページにゆずることとしたい。また、本館の現況についても他の項にゆずる。

今、大学は大きく変わろうとしている。すなわち、教育力の強化と質保証、個性的な教育・研究拠点の再構築、国際化・社会貢献に向かって、改革・前進の途に向かっているのである。本館にあっても進むべき方向はそれには変わらない。本館はすでに、本学教育・研究に必要な図書及び図書資料・器財を整え、ほぼ満足すべき状況にある。この現況を基盤にさまざまな改革をすすめている。

#### <本学図書館が向かわんとする方向>

従前ややもすれば、学内の教育・研究の支援機関として、それぞれの要求に応えるという傾向があった。今、それのみにとらわれず、遠く国際的に、近くは地域にも開かれた、しかも自主・自立的に活動する中核的機関として、再構築することが急務という認識に立って、館の理念や運用方法を再検討し、以下のような具体策をとることにした。

#### 1. 教育力の強化

- (1) 建学の精神「学問による人間形成」に基づく、学士力・人間力の涵養に資することを目的としたコーナーの設置。
- (2) 学習活動支援のためのシラバスコーナーの充実。
- (3) 外国語学習支援のための、図書及び図書館資料の充実。
- (4) 外国人留学生の日本及び日本人理解のための外国語訳図書コーナーの設置。
- (5) 各種資格試験・就職活動支援のための図書・資料の充実。

#### 2. 地域開放

- (1) すでに協定が成立している近隣6市町立図書館と協議のうえ、従前からの一般市民への公開を積極的に推進。
- (2) 本館及び6市町立図書館司書等の合同研修。
- (3) 本館及び6市町立図書館共催による公開講座の実施。
- (4) 本館及び6市町立図書館共催による図書館フェスティバル等イベントの実施。

#### 3. 学術情報の発信

- (1) 大学のグローバル化への対応策の一つとして、従前からの図書・図書資料の電子化推進に加え、本学独自の学術情報の発信をめざす。そのために、機関リポジトリの構想、構築をすすめている。これによって、従前の国際的学術情報受信基地に加えて、発信基地の役割も果たすことになる。

#### 4. 図書館員の研鑽

- (1) レファレンスサービスの向上をめざし、館構成員の研修に積極的に取り組む。
- (2) 新刊情報の収集とその提供に積極的に取り組む。

以上、本学図書館の向かうべき方向について、具体的に述べた。大方のご批判・教示を求めて館長メッセージにかえる。

2009 年 10 月 1 日